

平成26年度事業計画

1. 事業実施の方針

今年度はNPO法人としての活動を開始してから8年目になります。TPP問題や円安飼料高等不透明な状況も多いことから、各種の情報を収集すると共に畜産振興に向け行政・団体・業界等からの畜産に係る公募事業や調査及び研究の受託に努めます。また、実施に当たっては専門部会や希望会員による活動を積極的に推進します。

このため、公益社団法人千葉県畜産協会の指導の下、農場HACCP構築指導等の推進方法を充実し、家畜飼養衛生環境等の指導力向上に努めるとともに畜産経営の向上等に向けての支援・推進します。

また、県や関係機関等が取り組んでいるエコフィードコーディネーター設置事業や発酵TMRの調査研究、6次産業化の普及推進に積極的な支援をするほか、生産者と消費者、学校等との交流事業を実施し、消費者への畜産理解と消費の拡大を推進し、児童生徒を対象に家畜と触れあう情操教育の場を提供します。

2. 事業の実施

(1) 農場HACCP構築支援指導等

本事業は(公社)千葉県畜産協会からの依頼により、県内農場HACCP推進希望農場の構築指導・支援等を実施し、もって県内の家畜飼養衛生管理の向上に努めます。

(2) エコフィードコーディネーター設置事業

本事業は(公社)千葉県畜産協会からの依頼により、当NPO会員をエコフィードコーディネーターとして派遣し、県内のエコフィードの普及推進の向上に努めます。

(3) 畜産研修会：千葉市内等で2回開催予定

(4) 6次化の普及推進

千葉県6次化推進サポートセンターと連携して、畜産における6次化の普及推進に努めます。

(5) 人材情報システム運営及び畜産情報収集・提供事業

1) 当NPO法人のホームページの充実

2) 千葉県農業大学校への畜産部門14講座の非常勤講師の派遣について、畜産人材バンク登録者の当NPO会員を紹介します。

また、当NPO会員の活躍の場を広げるため、これからも各方面への人材提供に努めます。

(6) 畜産団体事務受託事業

1) ちばフェルミエチーズネットワーク事務受託

ちばフェルミエチーズネットワークのチーズ製造に係る研修会や先進農場視察、出店等会員の活動・技術研修会等の支援に努めます。

2) 公的機関や(公社)千葉県畜産協会、関係機関団体等から受託業務の要請があれば、NPO会員を派遣して事務処理に努めます。

(7) 消費者交流・動物情操教育事業

1) (公社)千葉県畜産協会や千葉県馬畜産振興協議会が実施する畜産フェアに参加して、消費者に対して畜産を正しく理解してもらうための広報に努めます。また、他の催しにも積極的に参加し、畜産相談等のコーナーを展開します。

2) 千葉県畜産協会や関係団体主催の畜産ふれあい体験交流研修会や親子料理教室・その他への積極的な参加を努めます。

(8) 調査・試験研究事業

畜産振興を図るうえで、行政機関や研究機関・畜産団体等からの調査・研究事業を積極的に受託、または協力・支援に努めます。

- (9) その他
本会の目的を達成するために必要な事業の実施。

3. 理事会等の開催

- (1) 理事会等
NPO円滑な活動を推進するため理事会等は適宜開催。
- (2) 各部会活動等
各専門部会が中心となって、各種事業を積極的に推進するとともに、希望会員による活動を積極的に推進し、円滑な推進に努めます。